ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 開催業務 業務委託仕様書

1 委託業務の名称

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」開催業務

2 委託業務の目的

「ARTISTS' FAIR KYOTO」は、京都にゆかりのある若手アーティスト達が、自ら企画・運営・販売を手掛けることにより、マーケットづくりへとその活動を拡げ、文化の持続可能な発展の場を創造する新たなスタイルのアートフェアとして、日本が世界に誇る文化の都・京都を舞台に平成29年度から毎年1回3月に開催されています。

本年度についても「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」(以下「AFK2025」という。)を開催することとしており、民間事業者の持つノウハウを活用し、円滑な運営と効果的な出品者調整を行うため、専門的見地から企画立案等ができる事業者への業務委託を行います。

3 「AFK2025」の概要

- (1) 主 催 京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会(事務局:京都府 文化生活部文化芸術課)
- (2) 開催日程 令和7年2月28日(金)~3月2日(日)

※特別内覧会を2月27日(木)に開催

【想定スケジュール】(内容・時刻等今後変更になる場合があります)

2月27日(木)10:30~11:20	アワード授賞式	
12:00~17:00	特別内覧会・プレス内覧会	
18:00~21:00	レセプションパーティー	
2月28日(金)10:00~17:00	一般公開	
3月1日(土)10:00~17:00	一般公開	
3月2日(日)10:00~17:00	一般公開	

(3)メイン会場 京都国立博物館 明治古都館 京都新聞ビル 地下1階

- (4) サテライト会場 京都市内4箇所程度(予定)
- (5) 入 場 料 共通チケット 2,500 円、学生 1,000 円、高校生以下無料 (予定)
- (6) 出 品 者 約40組(推薦・公募による若手作家)(予定)
- (7) 出品作品数 約700点
- (8) ディレクター 椿 昇 氏 (現代美術家、京都芸術大学教授)

- (9) プロデューサー 高岩 シュン 氏 (株式会社三京代表取締役、CANDYBAR Gallery 代表)
- (10) アドバイザリーボード約15名(若手出品作家を推薦するアーティスト)
- 4 アドバイザリーボード企画展
- (1) 名 称 ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 アドバイザリーボード展覧会
- (2)会期 令和7年2月28日(金)~3月9日(日)(予定) ※特別内覧会2月27日(木)
- (3)展示場所調整中(京都市内の会場を想定)
- (4) 出 品 者 ディレクター及びアドバイザリーボード約 15 名
- (5) 出品作品数 1名につき、複数作品出品(予定)

5 委託業務の内容

委託者と協議・調整を行いながら次の業務を行うこと。企画・運営の具体的な内容や仕様書に定めのない事項については、委託者と協議の上決定すること。

(1) 準備業務

ア 本イベント対応専用電話番号及び専用メールアドレスを設けること。

イ 運営マニュアルの作成

当日、すべての運営要員が円滑に業務遂行できるよう、以下の a-g に掲げる事項を含む運営マニュアルを作成すること。

- a. 会場運営組織体制図(全体統括、受付、チケットコントロール、会場誘導・ 整理等役割分担)
- b. スケジュール表 (会場設営・撤去、搬入搬出、会期中のタイムテーブル等、 会場利用可能時間やスタッフの行動等が把握できるもの)
- c. 会場図(搬入・搬出口、来場者の動線、主催者の控室等に関する図面)
- d. スタッフ配置図
- e. チケット区分一覧
- f. 受付フロー
- g. 緊急時の対応体制について(地震・火災発生時、体調不良者・けが人発生時)
- ウ 契約締結後以降、2週間に1回程度を目安に定例ミーティングを実施し、進捗状況や課題等を報告すること。また、これに係る資料の作成し、ミーティング終了後には議事録(報告書)を作成の上、速やかに参加者に共有すること。

(2) 出品者調整

下記の業務を行うとともに、本事業従事経験を有する主催者が指定する者を1名以

上配置すること。

- ア ディレクター及びアドバイザリーボードとの出品調整
- イ 海外在住の出品者に係る来日のためのサポート
- ウ 出品者への資料提出依頼、提出されたドキュメント・画像の管理、委託者への 提出及び委託者が指定する PR 会社への提供
- エ 出品作品情報の整理及びリスト作成(様式はエクセルデータに限る)、委託者への 提出
- オ 作品販売情報の収集とリスト作成 (様式はエクセルデータに限る)、委託者への 提出
- カ 出品者下見会の実施(1回(8月頃)、メイン会場)
 - a. 下見会実施に伴う会場との調整
 - b. 出品者への案内、出欠確認
 - c. 当日の進行
- キ 出品者説明会の開催 (2回(8月、1月下旬頃)、オンライン開催)
 - a. 海外販売対応・梱包・作品販売手続き等に関するワークショップの企画・実施
 - b. 出品者への案内、出席確認
 - c. 説明会の内容を記録撮影し、後日 YouTube 上で限定公開すること
- ク 出品者へのオリエンテーションの実施 (メイン会場作品搬入日初日)
 - a. 各メイン会場において、アーティストパス、作品リスト、売上報告書等関係資 材の配付
 - b. 会期中の注意事項や売上報告書の提出などのオリエンテーション

(3) 広報宣伝

ア 広報資材(前回制作実績は別紙参照)のグラフィックデザイン、編集、印刷及び 制作進行管理

※チラシ2種(メイン会場・アドバイザリーボード企画展・サテライト会場の内 容掲載)、ポスター2種

- イ チラシポスターの掲示・配架先の提案、配架依頼、送付先ラベル作成及び発送
- ウ 委託者が指定する送付先への招待状等の発送(送付先ラベル作成含む) ※送付先リストは別途委託者から共有する。
- エ チケット予約・販売・入場管理

オンラインチケットサービスを活用し、販売から発券まですべてオンラインで行うこと。受託者は、下記の業務を行うこと。

- a. 当日のオンラインチケット利用に向けての事前調整準備
- b. チケット予約・販売に関わる業務、それに伴うお客様からの問合せ対応業務

- c. 当日、予約なしで来場したお客様 (VIP・招待含む) へのチケット販売/発行業務その他、チケッティング・入場に関連するトラブルシュートを含む諸業務
- オ Web サイトの構築・運用

AFK2025 の開催に係る専用 Web サイトを構築、運用 (ニュースの発信等) するとともに、下記機能を追加すること。

- a. 出品作家、アドバイザリーボードのイメージ作品の掲載(11月上旬頃)
- b. チケット販売機能(日時指定)(1月上旬稼働)
- c. 開催後の作家への購入問合せ機能 (3月中旬稼働)
- カ SNSを活用した広報の実施

Instagram、Twitter 等の SNS を制作、運用すること。

(4)搬入搬出

下記の業務を行うとともに、作品の取り扱いに配慮した搬入搬出(作品保険を含む) を提案、実施すること。なお、本事業従事経験を有する主催者が指定する者を2名以 上配置すること。

- ア 出品者と会場との搬入出時間、作品設置・撤去に係るすべての調整
- イ 会場設営・撤去、作品搬入・搬出、作品設置・撤収に係る業者と会場との搬入 車両、人員の出入など必要となる全ての事項の調整、実施
- ウ アドバイザリーボード作品の運搬、作品保険業者の選定、契約 ただし、遠距離運搬に係る経費については別途精算する。
- エ アドバイザリーボード作品設置・撤去業者の選定、契約
- オ アドバイザリーボード作品の運搬・設置・撤去立会(各会場、各日、委託者の 指定する人数以上で対応要)
- カ 出品者に係る作品運搬業者調整・対応
- キ 出品者に係る設営撤去補助
- ク 照明ディレクション及び照明、プロジェクター機材の設置・撤去に係る業者の 選定、契約
- ケ 電源の使用に係る会場との調整及び調達
- コ 出品作品に対する保険の選定及び契約、並びに運搬・搬入出・事後対応 ※事後対応は契約期間を超えることがある。
- サ メイン会場の会場設営・撤去、作品搬入・搬出、作品設置・撤収における対応者 を各会場に平均3名以上配置すること。
- シ メイン・アドバイザリーボード企画展・サテライト会場及びレセプションパーティー会場、アワード授賞式会場の屋外サインデザイン及び制作・設置

- ス メイン・アドバイザリーボード企画展会場の屋内サイン及び作品等キャプションの制作・設置
- セ メイン・アドバイザリーボード企画展会場の屋内サイン (構造物との一体型)の 制作・設置
- ソ 各会場での会場設営・撤去においては、破損・汚損しないよう適切な養生を行う こと。

(5)会場運営

ア メイン・アドバイザリーボード企画展会場及びレセプションパーティー会場、ア ワード授賞式会場でのアテンド

- a. 配置人員は、次のとおりとする。
 - ·京都国立博物館 明治古都館:常時20名程度
 - ・京都新聞ビル 地下1階:常時10名程度
 - ・アドバイザリーボード企画展会場:常時20名程度
 - ・アワード授賞式、レセプションパーティー会場:10名程度
- b. 受付用物品及びクローク備品の調達・設置をすること。
- c. 作品目録、サテライト企画情報等の来場者配布物の制作・セッティング
- d. 会場スタッフには、統一デザインのスタッフ証を制作・配布すること。
- イ アワード授賞式 (2月27日実施)の開催・運営

アワード授賞式会場における運営をすること。

- a. 来場者受付、会場内整理
- b. 司会及び進行シナリオの作成
- c. 会場備品の設置 (バックパネル、音響機器、その他必要な備品)
- d. 進行補助
- ウ レセプションパーティー(2月27日実施)の開催・運営 レセプションパーティー会場における運営をすること。なお、飲食費については、 委託費に含めず委託者が別途負担する。
 - a. 来場者受付、会場内整理
 - b. 司会及び進行シナリオの作成
 - c. 会場備品の設置 (バックパネル、音響機器、その他必要な備品)
 - d. 進行補助
- エ 会場で発生した廃棄物の回収・処分
- オ 本事業に係る賠償責任・傷害保険 (スタッフ含む) の選定及び契約

(6) 記録

ア 記録写真の作成(メイン、サテライト会場等すべての撮影、高解像度写真データ

を納品。但し、広報速報用に 2 MB 程度に加工した写真数枚を令和 7 年 3 月 3 日(月) 正午までに納品すること。)

- イ AFK2025 のプロモーション動画を制作し、アーカイブとして Web サイトに掲載すること。
- ウ 報告書の作成。部数は 2,000 部とするが、仕様詳細については、委託者と相談の 上決定し、印刷物として令和 7年 3月 25 日までに納品すること。

(7) 翻訳

次のテキストについて、英語に翻訳すること。

企画書、広報資材、プレスリリース資料、Webサイトテキストの翻訳

(8) アンケート

来場者に対しアンケートを実施し、回答を集計した上で、集計結果を委託者へデータで提出すること。なお、アンケートの実施方法や記載する質問項目は、委託者と協議の上、決定すること。

(9)委託者提案の実施

ア 上記に含まれない広報提案の実施

イ 上記に含まれない今後のイベントのあり方に対する提案の実施

- (10) 成果品の帰属
 - ア 本事業に関する著作権(広報等において制作過程で作られた素材等の著作権も含む。) その他の権利は、全て委託者に帰属する。
 - イ 委託業務の履行に際し、他の者が著作権を有するものを使用し、問題が生じた時 は委託者に不利益が生じないよう受託者の責任においてこれを処理するものとす る。

6 参考

- (1) 次の業務については、今後の状況次第で追加委託する可能性がある。
 - ・関連イベントに伴う運営などの諸業務
- (2) 次の業務については、委託者もしくは別委託先において実施する。
 - ・ディレクター、プロデューサー及びアドバイザリーボードへの依頼手続き及びこれ に係る費用の支払い
 - ・メイン会場の会場使用に係る費用の支払い
 - ・公募審査に係る業務一式、これに係る費用の支払い
 - ・出品作家への出品決定通知
 - ・サーバーレンタル及びこれに係る費用の支払い
 - ・レセプションパーティーにおける飲食費の支払い

- ・メイン会場に係る展示プラン、会場設計、会場設営・撤去、これに係る費用の支払 い。ただし照明機材、プロジェクターの機材及び設置費を除く。
- ・国内 PR 業務及び海外 PR 業務に係る費用の支払い

7 特記事項

- (1) 委託者は、災害など不測の事態が発生した場合は、AFK2025 開催中止や規模縮小を 求めることができる。なお、委託者の要請により AFK2025 開催を中止した場合は、既 に履行した業務に係る経費については、委託費として支払う。
- (2)追加業務の発生等の事情により委託内容に変更が生じた場合は、委託者と協議の上、変更契約を行う。
- (3) 受託者が収入した AFK2025 の入場料については、必ず令和7年4月4日(金)までに AFK 実行委員会に納入すること。

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」 制作部数

1	広報資材				
1	ポスター (2種、B2サイズ)		400 枚		
2	リーフレット (A3 両面、四つ折り)		13,850 部	事前配布	
3	全会場マップ (片観音の二つ折り、A5 サイズ) (京博 4,000・京都新聞 3,000 部、清水寺 4,000 部)		10,000 部	※当日配布	
2	招待状資材				
1		封筒(VVIP) ※シリアル番号入り	100 部		
2	招待状 (VVIP)	インビテーションカード (VVIP)	100 部		
3		VVIPカード台紙(カード差し込み有)	100 部		
4		VVIPカード(和紙)	100 部		
5	招待状 (VIP)	封筒(VIP) ※シリアル番号入り	1,700部		
6		インビテーションカード (VIP)	1,700 枚		
7		VIPカード台紙(カード差し込み有)	1,700部		
8		VIPカード (和紙)	1,700 枚		
9	招待状	封筒 (一般) ※シリアル番号入り	1,950 部		
10	(一般)	インビテーションカード (一般)	1,950 枚		
(1)	パーティー 招待状	VIPレセプションパーティー招待状 ※シリアル番号入り	400 部		
3 報告書					
	報告書(52頁)		2,000部		
4	トートバッグ				
	Yotta 氏デザインのトートバッグ		3,000 枚	2/29 のみ 配付	